



2023年10月25日
株式会社 山梨中央銀行

地域課題解決および新たな収益基盤の確立に向けた新事業としての 観光事業（観光価値創造業）の開始について

株式会社山梨中央銀行（頭取 古屋 賀章）は、山梨県の主要産業の一つである観光関連産業が抱える課題の解決および新たな収益基盤の確立に向けて、地域の魅力ある人・場所・食・体験などの観光資源や地域産品を発掘し、これらに光を当て、新たな観光価値を創造するとともに、国内外の観光客に向けて発信（販売）する事業（以下「観光価値創造業」といいます）を開始します。

観光関連産業は、山梨県経済への影響が大きい一方、山梨県を訪れる国内観光客の78%が日帰りであることや、インバウンドの81%が富士・東部北麓地域に偏り、宿泊日数も1.1日と短いことから、消費単価が少なく、観光消費額が伸び悩んでいる状況です。また、観光客誘致に対する地域間の競争激化、および観光客の価値観の多様化、DXの進展に伴う旅行スタイルの変化などにより、ありきたりの旅行では満足しないといった課題もあります。

このような課題を踏まえ、当行では、幅広いネットワークや保有するリソースなどを活用し、「観光価値創造業」を通じて、地域のブランド力向上および観光消費額の拡大を図り、観光関連産業のなお一層の活性化により課題解決を図るとともに、新たな収益基盤の確立を目指します。また、多くの観光客が県内各地を訪れるきっかけをつくることにより、地域の魅力に気づきを与えつつ、交流人口の増加から定住人口の増加につなげ、移住・定住促進や空き家対策も併せて検討してまいります。

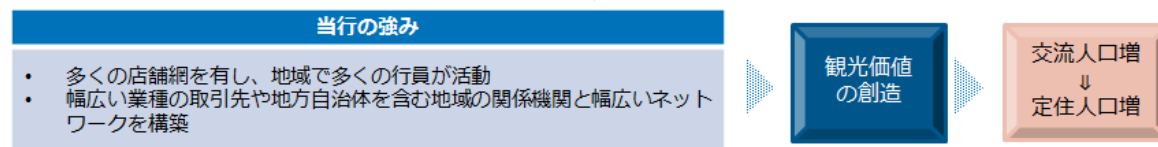
「観光価値創造業」の具体例として、交流創造事業を事業ドメインとするJTBとの連携により、インバウンド向け観光コンテンツの発信（販売）事業、および国内団体（学生）向けの教育旅行の販売を行います。また、これら以外にも、地域の事業者などと連携し、国内外観光客向けにさまざまな事業を検討してまいります。

また、金融庁の監督指針の変更（2023年6月）により、銀行業の高度化あるいは地域の活性化に資する新規事業につきましては、銀行業高度化等会社設立に向けた準備段階として、銀行本体および銀行グループによる実証実験が可能となりました。今般の「観光価値創造業」は、この実証実験でスモールスタートし、事業の採算性や継続性などを検証する中、観光事業に関するノウハウの蓄積を図るとともに、将来的には旅行業に関する許認可を取得したうえで、銀行業高度化等会社の設立を目指します。

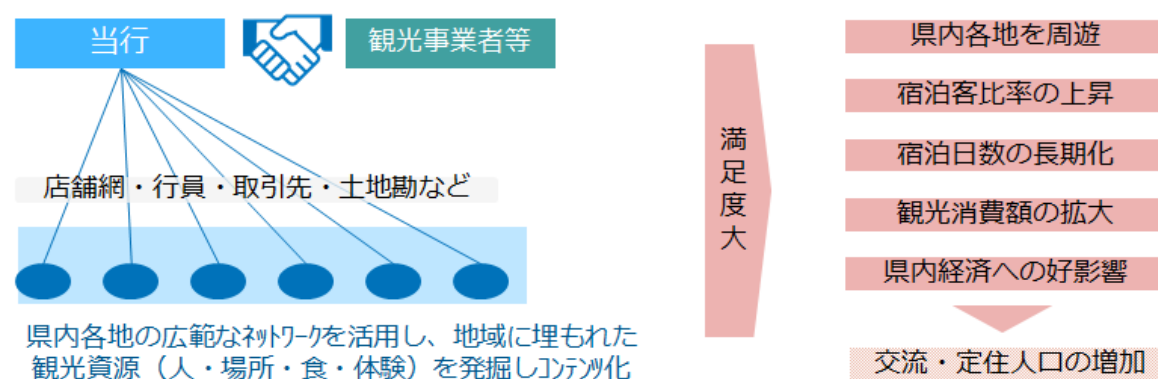
当行は、本事業を通じて、マテリアリティ（重要課題）の一つとして掲げる「さまざまな連携強化と地域経済の活力向上」に向けて、サステナビリティ経営の高度化に取り組むとともに、地域・観光客・当行の三方良しの事業モデルを確立し、パーパス「山梨から豊かな未来をきりひらく」の実現を目指します。

<観光価値創造業の全体像>

	地域	旅行会社	ユーザー（旅行者）
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 観光客誘致に対する地域間の競争激化 ⇒発信力のない観光地は衰退 観光資源としての魅力に気づいていない ⇒観光資源を活かせない 	<ul style="list-style-type: none"> リソースが少なく、地域の観光資源を発掘しきれない ⇒多様化するニーズに対応できない（メジャースポットのみを販売） 	<ul style="list-style-type: none"> 観光に対する価値観が多様化 インターネット等のメディアを通じた独自の情報収集 ⇒情報収集できない場所には行かない



新事業イメージ



<インバウンド向け観光コンテンツ販売事業の概要>

業務内容	JTB が河口湖駅近くに新設する観光交流拠点「Tourist Base Kawaguchiko」において行う事業に当行行員が参画し、同社を通じて当行が創造した観光コンテンツをインバウンドへ販売します。また、同拠点では、当行の取引先から集めた地域産品の PR および販売も行います。
開始予定	2023年11月7日（火）

住所：南都留郡富士河口湖町船津3636番地（河口湖駅徒歩1分）
丸宗ビル3F
店名：Tourist Base [Kawaguchiko](https://www.kawaguchiko.jp/)



<国内団体（学生）向けの教育旅行の販売事業の概要>

業 務 内 容	当行が保有するリソース（金融資料館、金融教育のノウハウなど）を活用し、金融リテラシーの向上に資するコンテンツを全国の学校に提供します。 具体的には、JTB と連携し、金融資料館の見学、金融教育セミナーの開催、金融ゲームラーニングなどを教育旅行のパッケージとして販売します。
開 始 予 定	2024 年 4 月以降

- ▶ JTBと連携する中、学校に対して金融リテラシー向上を目的とした「教育旅行」を販売（JTBによる委託販売）

金融資料館の見学



金融教育セミナー



ゲームラーニング



【強み】

- 教育旅行に必要なリソース（金融資料館・金融教育のノウハウ等）保有
- 【メリット】
- 金融資料館の有効活用

当行 JTB



中学校・高校



校外学習・金融教育に対するニーズの拡大

【強み】

- 学校との強固なパイプ
- 【メリット】
- 学校のニーズに合った新たな商品の提供（現状金融教育に関する旅行商品はなく、本件が全国初となる）

<その他>

業 務 内 容	上記以外にも国内外観光客の個人向けの観光事業を展開していく予定です。
開 始 予 定	2024 年度以降

以 上